

僕等のできることプロジェクト



「震災を忘れず、復旧を祈り、復興を願い、未来を考える」がテーマです。震災後2年が経過しようとしている中で、僕等のできることを続けていくことを目的としています。

僕等のできることとはいったいなんでしょう。

大きな事は出来ないけれど、思い出すだけでも、祈り願うだけでも、考えるだけでもいい。

それぞれの歩幅で、僕等のできる形で支援を続けてきたい、そう願っています。



『僕等のできることプロジェクト』とは・・・

「忘れず、祈り、願い、考える」をテーマに、無理をせず、できることをできる形で出来る限り長く支援し続けて行く。きっと皆さんも支援したいけれど、何をしたらよいかわからない。募金をしても、本当にきちんと使われているかわからないし…。なんて思っている方もいると思います。

「僕等のできることプロジェクト」では、まず、上記の4つのテーマを自分自身で行うことから活動が始まっていると考えます。

そこから、さらに一歩、行動に移す人が少しでも増えるように、支援に参加できる場所を作っていきたいと思います。また、企画ごとに、いろいろな支援先を決めて、活動を行って行きたいと考えています。

『僕等のできることプロジェクト』
奥村昌弘

—お知らせ—

第1回『僕等のできることプロジェクト』

東日本大震災チャリティバザー&

映画「東日本大震災と障がい者・逃げ遅れる人々」上映会

有料

日時:平成25年3月11日(月) AM10:00～

場所:MO-YA-CO(店名OLIVE shop)

名古屋市西区又穂町1-64

バス停「又穂住宅東」より徒歩1分

地下鉄「庄内通」より徒歩8分

寄付先:今回のバザーの収益は必要経費を差し引いた利益を全て福島県いわき市へ直接義援金として送金する予定です。

「僕等のできることプロジェクト」では今回のバザーで販売するバザー品を募集中です。

2月28日(木)までMO-YA-COにて受け付けております。

是非、ご家庭に眠っている不用品をお持ちください。また、当日運営に関わって下さるボランティアの方も募集しております。

皆様のご理解とご協力、心よりお待ちしております。

映画上映時間やボランティアなど詳しくは、MO-YA-CO(052)508-8357 奥村までご連絡頂るか、facebook(<http://www.facebook.com/home.php#!/bokudeki>)で最新情報をご確認下さい。

逃げ遅れる人々

東日本大震災と障害者

あの日から、
私たちに何があったのか—

監督：飯田基晴（「あしがらさん」「犬と猫と人間と」）・製作：東北関東大震災障害者救援本部

マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、
被災地の障害者のさまざまな現実に向ける。

撮影：飯田基晴・穴戸大裕・編集・ナレーション：飯田基晴
制作：映像グループ ローポジション
2012年/日本語/74分/16:9/ドキュメンタリー
日本語字幕・選択可(聴覚障害者用)
作品URL <http://www.j-il.jp/movie/>

障害があるということは、 災害時には普段以上のハンディとなる。

2011年3月11日の東日本大震災、未曾有の大災害の中、障害を持つ人々に何が起きたのか?福島県を中心に、被災した障害者とそこに
関わる人々の証言をまとめた。

障害ゆえに、地震や津波から身を守れず、また必要な情報も得られない。

「ここではとても生活できない」「周囲に迷惑をかけるから」と、多くの
障害者が避難をあきらめざるを得なかった。そうしたなかで避難所に入
った障害者を待ち構えていたのは、

更には仮設住宅へ入居しても、そこでも大変な不自由が待っていた。
原発事故により市民の姿が消えた避難区域には、取り残された障害
者が不安な日々を送っていた。大震災に翻弄される障害者と、その
実態調査・支援に奔走する人々の、困難の日々。

住み慣れた土地を追われ、避難先で新たな生活を模索する時、涙と
ともに故郷への思いがあふれる。

マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、被災地の障害者を
取り巻くさまざまな課題や問題点が浮かび上がる。

逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者

2012年/日本語/74分/
16:9/ドキュメンタリー
製作:東北関東大震災障害者救援本部

DVDパッケージも
発売中!

- 一般価格: 3,000円
 - 団体・ライブラリー価格(上映権つき): 10,000円
- 詳しくは東北関東大震災障害者救援本部へお問い合わせください。



東北関東大震災障害者救援本部 〈東京事務局〉

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-11-11-1F

全国自立生活センター協議会(JIL)内

電話:042-631-6620

FAX:042-660-7746

E-mail:9enhonbu@gmail.com

作品URL:<http://www.j-il.jp/movie/>

東北関東大震災障害者救援本部は、DPI日本会議、全国自立生活センター協議会、ゆめ
風基金といった障害者団体を中心に発足し、震災直後からさまざまな支援活動を行なっ
てきました。被災3県に障害者支援センター設置、救援物資の調達と輸送、避難者の受け入
れ、ボランティアの派遣、避難所や仮設住宅での聞き取り、移送支援など、現地の状況に
応じて取り組んできました。

活動を通じ、当事者の声を記録すること・伝えることの必要性を感じ、この映像製作がスター
トしました。また、震災から時間が経つにつれ、「何があったのか、忘れてはならない」と感じて
います。それは決して被災地の人々のためだけではありません。本作を通じて各地の障害者
とその関係者に、災害時の備えの必要性を伝えていきたいとも考えています。そして、被災地
の一日も早い復興と、障害の有無を問わず誰もが安心して暮らせる社会の実現を願います。

上映日:平成25年3月11日(月)

お申し込みは下記まで

上映場所:MO-YA-CO space

上映時間:10:30~

13:30~

16:00~

鑑賞料金:1000円

MO-YA-CO

名古屋市西区又穂町1-64

TEL(052)508-8357

担当:奥村